

## ～第9回 全日本少年少女空手道選手権大会～ 西伯小学校6年（現法勝寺中学校1年）

篠田瑞希

「赤、鳥取県、篠田選手。」

「押忍！」

初戦は熊本県の選手と対戦しました。4時からの試合だったので、それまで武良コーチと朝から練習だったので、ぼくは必死で練習し、気がつけば名前を呼ばれていました。

平安五段を討って3対2で勝ちました。形を討ってる時は、体が緊張してふるえていたけど、目標は初戦突破だったのでうれしかったです。2回戦は、茨城県の選手と対戦しました。順番が回ってくるのが早くてリラックスがあまりできなかつたけど2回戦も精一杯がんばったけど、負けてしまいました。

試合の後、家族やみんなが「よかったよ。」と言ってくれました。全国には強い人がたくさんいるんだなと思いました。

東京は遠かったけど、出場できて良かったです。家族や、たくさんの方が応援してくれました。ときどき練習がっらい時もありますが、また、大きな大会に出場したいと思います。



応援してくれたみなさんありがとうございました。